



# 新年のご挨拶



新年明けましておめでとうございます。令和7年、2025年の幕が開けました。

今年「乙巳(きのとみ)」の年で、多くの人にとって成長と結実の時期となる可能性が高いそうです。「乙」は未だ発展途上の状態を表し、「巳」は植物が最大限まで成長した状態を意味します。この組み合わせは、これまでの努力や準備が実を結び始める時期を示唆しています。

本年弊社はお陰様で54期(こうよう?!?)に入ります。また、現在の社屋に移転して30年目の節目を迎えることとなります。本当に月日が経つのは早いですね。

「日々の努力を大切に。お客様との信頼関係を大切に。」をモットーに、本年もお客様のお役に立てるように社員一同力を合わせて頑張らせて参ります。

本年の皆様のご多幸とご健勝をお祈り申し上げます。



代表取締役 川端 登



## お年玉 賞品発表!



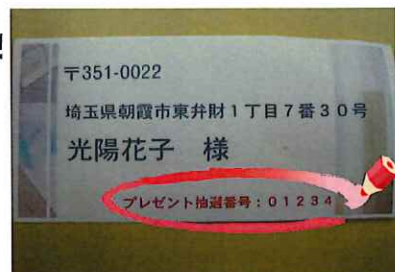
使い方いろいろ、夢いっぱい！今年の賞品は合計30名様へプレゼントです。

- |            |       |
|------------|-------|
| 1等…商品券3万円分 | 5名様へ  |
| 2等…商品券2万円分 | 10名様へ |
| 3等…商品券1万円分 | 15名様へ |

今回の封筒ラベルには「プレゼント抽選番号」が書かれています！

厳正なる抽選結果は、次回の2月号にて掲載致しますので、今回の封筒は、次回まで大切に保管をお願いします。

なお、当選された方へは、弊社 担当者から直接ご連絡させていただきます。



「**Google**  
マップで

**光陽を評価  
してください!**

光陽との取引や仕事を通じての感想や評価を「Googleマップ」に投稿をお願いします。皆様のお声は今後の業務に活かしていきます！

# 十二支の順番とその理由とは

旧年中はひとかたならぬご愛顧(あいこ)を賜り、心からお礼申し上げます。  
本年も変わらぬご愛顧のほど、お願い申し上げます。

年賀状の絵柄や縁起物の置物など、年末年始に見掛けることも多い十二支(じゅうにし)。「あなたの干支(えと)は何?」という会話が年齢がバレることもある、日本人にとってなじみ深いものです。しかし実は、十二支と干支は違います。また「どうしてこの動物で、この順番なんだろう」と疑問に思ったことがある方も多いと思います。十二支が動物で表される理由は、ある物語にあるといわれています。物語の内容について、細かい部分では諸説ありますが、一般的に知られているのは以下のようなものです。

昔々、神様が動物たちに向けて「1月1日の朝に、神様のもとへ早くたどり着いた1番～12番目までの者を、一年交代でその年の大将にする」という旨のお触れを出しました。

それを聞いた動物たちは皆、「我こそが1番になろう」と張り切ります。しかしネコは話を聞きそびれ、ネズミに聞いたところ「1月2日の朝」と言われます。

さてウシは足が遅いので、誰よりも早く出発し、歩みを進めます。神様の家に着いたところ他に誰もおらず、自分が1番だと喜んでいたら、ウシの背中にいたネズミがぴょんっと飛び出して1位を横取りしたため、ウシは2位となってしまいました。

その後、トラ、ウサギ、タツ、ヘビ、ウマ、ヒツジと続きます。サルとイヌは最初は仲良く一緒に向かっていたのですが、途中でけんかになってしまいます。そこへトリが仲裁に入り、サル、トリ、イヌの順でゴールイン。そしてイノシシが12位でゴールし、十二支が決まったということです。



なおネコがやって来たときには当然順番は決まった後だったので、それ以来ネコはネズミを恨み、追い回すようになったそうです。



今年の干支は『巳年』!!  
巳年ってどんな年になる??

「巳」という字は胎児の形を表した象形文字で、子宮が胎児を包む様子が由来とされています。また、巳(ヘビ)が冬眠から目覚め地上に這い出すことから、冬に根をはった草木が芽を出し「新しい種子が生まれる」という意味があるとされています。

このようなことから巳年は、力を蓄えていたものが芽を出す「起点」の年、脱皮する特性と併せ「再生と誕生」を意味する年とされています。他にも巳(み)と実(み)を掛けて「実を結ぶ」年とされたりもします。

建設部 霧島



株式会社光陽  
〒351-0022  
埼玉県朝霞市東弁財1丁目7番30号  
TEL048-465-1151 (代表)

●瓦版委員：沖、鹿江、坂下  
松岡、村山、霧島、牧之瀬  
●発行日：令和7年 1月 1日

休業日・夜間緊急連絡先  
㈱パイオニアコミュニティー  
TEL048-476-0260